



根南福祉だより

44号

(広報部)

推進委員研修会開催される 研修部長 坂本 英俊

令和3年度の研修部活動として、11月20日に、杉田区民センターにて、新任推進委員を対象とした研修会を、以下の内容で企画開催させていただきました。

- ① 富士根南地区社協の中での推進委員の役割と、実際の活動内容
- ② 2度の住民アンケートから見えて来た、富士根南地区の現状の高齢者の生活課題
- ③ 福祉委員を中心とした地区毎の生活課題への対応

参加者は、新任推進委員67名中、34名(49%)で例年の参加率(30%)より高く、新任の方の意識の高さを感じました。

研修後のアンケート結果は、以下のとおりでした。

- ① 30名(88%)の方から、地区社協の活動内容と其中での推進委員の役割、及び住民アンケートの結果からの住民の生活課題と、それに対する福祉委員の役割が理解でき参考になった。
- ② 4名(12%)の方からは、具体的に実施する方法を知りたいという要望がありました。

今回は、コロナ禍での開催となり、新任の方のみという条件で、時間を1時間以内、内容も基本的な事という制約の中での企画のため、全員の方に納得していただける結果とはなりませんでした。今後、皆様よりいただいた意見を、次回の研修会や、他の事業部活動に生かせる様、検討させていただきます。夜分、またコロナ禍にもかかわらず、ご参集され貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。



アンケートの意見より

- ・今回の様な研修は重要でためになりました。区長を中心に地区で集会などをして生活支援が必要である事を見直してほしい。
- ・寄り合い処が、勉強の場とは思っていなかった。家にばかりこもらないでお茶を飲んで話をする場だと思っていた。
- ・保健委員として活動に参加しています。現在特養で管理栄養士をしていますので、地域の高齢者の方の支援など、お手伝い出来る事があれば参加させていただきたいと思いました。
- ・福祉活動が継続できるための条件や環境について掘り下げてほしい。
- ・福祉委員等の種々の役をお願いする時の説明が、不十分であると思います。各役員のやるべき事がわからずに受けている人が多いと思います。
- ・生活支援(病院、買い物送迎、草取り等)も福祉委員が関わっていくという事ですか？高齢化社会で、若い人は皆働きに出ています。福祉委員は、その中で元気な高齢者です。自分の身を守りながらの活動ですので、その点をご理解してほしいと思います。
- ・回覧板で回ってくる事業が、この様な団体が中心になってやっている事がよくわかりました。私の班は個人主義が多いので、参加する事が少ないが誘い合って参加できる様になりたいと思っています。

三世代交流グラウンドゴルフ大会

三世代交流部長
村松真由美

新型コロナの感染が拡大している現在、例年のように根南中学校の体育館で「三世代交流ふれあいまつり」を実施するのが難しいという事で、今年はグラウンドゴルフ大会を行う事になりました。

しかし、計画は立てたものの新型コロナの感染はなかなか収まらず、子供たちへの感染の心配や、緊急事態宣言が発令されたりと、今年も行事ができないのではないかと感じていました。そんな状況下でしたが、参加申し込みを募ったところ50名以上の申し込みをもらい、10月31日(日)大岩3区のグラウンドをお借りして、大会を開催することができました。ただ、大会を運営する私達がグラウンドゴルフの経験があまりなく、慣れない事ばかりでいろいろご迷惑をおかけしました。でも、大会終了後「楽しかったよ」「久しぶりにプレーできてよかったよ」という声も聞けて少しホッとしています。

今までの三世代交流は、子どもたちの発表が中心となり、家族の人たちがそれを見に来るというものでしたが、今年度はおじいちゃん、おばあちゃんが中心となり、グラウンドゴルフを通して三世代が交流を図ることができました。



開会式



準備体操



プレーの様子



プレーの様子



団体優勝の皆さん



個人優勝の佐野貴さん(上小泉区)(右側)

地域福祉推進計画住民懇談会

富士宮市が策定する地域福祉計画と、社会福祉協議会が策定する地域福祉活動計画の2つの計画を一体的に策定して地域福祉推進計画としています。

では、今なぜ住民懇談会が企画されたのでしょうか。それは第4期地域福祉推進計画を策定するにあたって、地域住民の率直な意見を計画に十分反映させたいからなのです。

なお、その住民懇談会で出た意見を基に、各地区社協エリア毎に把握されている課題に対して、どのような取り組みをするのかを計画に記載します。(丸山 孝)

話し合われた内容(抜粋) 11月2日(火) 富士根北公民館 根南地区8名参加

気がかりなこと	問題点	課題
移動手段のない高齢者	買い物や病院に行くことが困難	バスやタクシーの活用を検討
	バスなど公共交通機関が少ない	公共交通以外の移動手段を検討
高齢独居で不安を感じている	夜、孤独感が増し不安になる人	高齢独居者に対する不安の調査
	話し相手が欲しくてちょっとした問題を起こすことがある	不安に対する対応策を検討
老々世帯で不安を感じている	老々介護で共倒れになることがある	定期的な見守り活動の実施を検討
	訪問販売で被害が出ている	
孤立している子育て中の親	子育てについて相談ができない	子育てサロンなど相談できる場所
引きこもりの人	引きこもりの人の実態が不明	実態の把握と支援方法の検討



市福祉企画課挨拶



根南社協グループ1



根南社協グループ2

🌸🌸🌸 寄り合い処の活動 🌸🌸🌸

杉田かたらい寄り合い処

コロナ禍で4回お休みしましたが、感染予防をしてフレイル予防に心がけています。紙芝居、手遊び、ウクレレ、手品、フラダンス、脳トレ等で楽しみました。月に1度の集まりですが、それなりに元気で会える喜びの声を聞きスタッフも一安心です。(土屋 善江)

開催日 毎月第2火曜日 9:30~11:00
会場 杉田区民センター



動くお面作り

大岩3区寄り合い処

毎月第1火曜日9:30~時田八幡宮において寄り合い処「大きな和」を開催しています。

現在スタッフは13人、会員は30人程度ですが、毎月皆さんに会えるのが楽しみです。

全員でストレッチ体操をした後、折り紙や貼り絵などの制作、講師を招いての講演など、年間計画に基づき活動しています。

誰でも気軽に参加できる憩いの場です。皆さんの参加をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

(鈴木小百合)



各地区福祉活動の様子

上小泉福祉会の情報交換会

昨年はコロナ禍で中止となり2年ぶりに交換会が、11月5日(金)、上小泉区民館で区長、副区長、民生児童委員、福祉委員等参加のもと開催されました。

はじめに地域包括支援センターの小代田様に福祉活動の内容や取り組み方などについての講話を聞いた後、町内ごとに分かれ、グループワークを行いました。

これまでの見守り活動についての反省点と、今後見守りや支援が必要とされる方を見出すための意見や情報の交換が活発に行われていました。

宮川会長は問題が生じた場合、近隣の人たちが気づかない地域になってはならないと、向こう3軒両隣の必要性を強調しました。また「見守り・訪問」については該当者を監視するものではないので、十分配慮して活動してほしいと語りました。(深澤 勇)



小泉4区長寿会

福祉の増進と老後の安心のために!!

定例会には40名前後の会員が参加して、おしゃべりやカラオケ・ゲームなどを和気あいあいと楽しんでいます。同時に、駐在所や地下道の清掃などの奉仕活動、グランドゴルフ指導や昔のあそびなどでの南小児童との交流、区行事の支援・参加などによる地域への貢献、講習や勉強会などの取組み等々、幅広く活発に活動を展開しています。

また、100歳を迎えた男性の方が、定例会に元気に参加しています。参加者のうち半数以上が男性で、女性よりも多いのも特徴の一つです。(斎藤富夫)



「長寿会の歌」斉唱

会長：勝呂和明 顧問：稲垣八束
会員：60歳～ 会員数 58名

主な活動内容

- 定例会 1回/月 講習、勉強会、茶話会、カラオケ等
- 誕生日会 4回/年 記念品贈呈
- その他 研修旅行 ウォーキング グランドゴルフ大会
富士山シニアクラブの活動に参加



100歳の方のカラオケ熱唱

令和3年度区長紹介

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 小泉1区 鈴木伸幸区長 | 上小泉区 佐野鈴夫区長 | 杉田2区 佐野 豊区長 |
| 小泉2区 秋鹿 衛区長 | 大岩1区 稲葉悦男区長 | 杉田3区 渡邊晴巳区長 |
| 小泉3区 加藤 衛区長 | 大岩2区 秋山令二区長 | 杉田4区 菅沼田篤区長 |
| 小泉4区 渡井 務区長 | 大岩3区 浅原優志区長 | 杉田5区 村松 宏区長 |
| 小泉5区 伊藤武治区長 | 杉田1区 渡邊 晃区長 | 杉田6区 平鍋佑治区長 |
| 小泉6区 鈴木俊宏区長 | | |

